



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年7月29日

上場会社名 ホクシン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7897 URL <https://www.hokushinmdf.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高橋 英明
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 池本 輝男（TEL）072-438-0141
 四半期報告書提出予定日 2022年8月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	3,131	—	203	—	210	—	142	—
2022年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	5.03	—
2022年3月期第1四半期	—	—

（注）2022年3月期第1四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2023年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,687	5,556	37.8
2022年3月期	13,604	5,535	40.7

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 5,556百万円 2022年3月期 5,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	6,500	—	400	—	390	—	270	—	9.52
通期	13,500	25.3	510	16.7	490	9.4	340	△9.9	11.99

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、本日（2022年7月29日）公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2022年3月期第2四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期1Q	28,373,005株	2022年3月期	28,373,005株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期1Q	20,647株	2022年3月期	20,583株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期1Q	28,352,413株	2022年3月期1Q	28,352,499株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組みや3度目のワクチン接種が浸透し、景気回復の動きが期待されましたが、ウクライナ情勢の長期化に伴い、資源価格・原材料価格の高騰が加速したことに加え、日米の金利差が拡大したことによる急激な円安の進行により、物価上昇が想定以上に進み、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、政府による住宅取得に伴う補助金や減税などの優遇支援策の延長及び住宅ローン金利の低水準での推移、在宅勤務の定着に伴う住環境改善ニーズ等あったものの、合板を始めとする木質資材の不足や住設機器の納期遅れにより、新設住宅着工戸数は伸び悩み、4月から5月累計では前年比0.8%減少となりました。

当第1四半期累計期間の当社業績につきましては、国内の新設住宅着工戸数が堅調に推移したことと、昨年来続いている船不足と入荷が滞っていた輸入MDFの代替需要等により、構造用途をはじめ、主力の建材用途及び、フロー基材用途の販売はいずれも好調に推移しました。また、原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤費は大幅に上昇しましたが、販売価格への転嫁及びフル生産による売上原価の抑制によりコスト上昇を吸収することが出来ました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は31億31百万円、営業利益は2億3百万円、経常利益は2億10百万円、四半期純利益は1億42百万円となりました。

なお、当社は、前第1四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間との比較・分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前事業年度末に比べて11億34百万円増加し、85億74百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、電子記録債権、商品及び製品の増加によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて51百万円減少し、61億12百万円となりました。これは主に有形固定資産の減少によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて10億83百万円増加し、146億87百万円となりました。

②負債

流動負債は、前事業年度末に比べて9億47百万円増加し、63億41百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金の増加によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて1億14百万円増加し、27億88百万円となりました。これは主に長期借入金、繰延税金負債の増加によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて10億61百万円増加し、91億30百万円となりました。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べて21百万円増加し、55億56百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、本日(2022年7月29日)公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,674,079	1,692,902
受取手形及び売掛金	2,138,719	2,485,332
電子記録債権	1,566,713	2,063,832
商品及び製品	725,970	1,008,030
仕掛品	329,988	332,701
原材料及び貯蔵品	951,796	889,579
その他	52,589	102,166
流動資産合計	7,439,857	8,574,545
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置(純額)	1,684,051	1,659,807
土地	3,194,589	3,194,589
その他(純額)	674,490	661,369
有形固定資産合計	5,553,131	5,515,766
無形固定資産	12,410	14,587
投資その他の資産		
投資有価証券	583,513	567,035
その他	15,854	15,846
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	598,768	582,281
固定資産合計	6,164,310	6,112,635
資産合計	13,604,167	14,687,180
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,301,148	2,682,449
短期借入金	950,000	1,430,000
1年内返済予定の長期借入金	1,615,980	1,717,030
未払法人税等	133,618	32,500
賞与引当金	140,600	62,600
その他	252,459	417,190
流動負債合計	5,393,806	6,341,770
固定負債		
長期借入金	2,538,120	2,613,060
繰延税金負債	97,465	135,523
退職給付引当金	13,237	14,196
環境対策引当金	47	47
資産除去債務	11,512	11,512
その他	14,492	14,538
固定負債合計	2,674,874	2,788,878
負債合計	8,068,681	9,130,648

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	3,122,091	3,151,401
自己株式	△3,587	△3,596
株主資本合計	5,462,375	5,491,675
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,069	39,580
繰延ヘッジ損益	22,041	25,275
評価・換算差額等合計	73,110	64,856
純資産合計	5,535,486	5,556,532
負債純資産合計	13,604,167	14,687,180

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	3,131,075
売上原価	2,536,162
売上総利益	594,913
販売費及び一般管理費	391,211
営業利益	203,702
営業外収益	
受取利息及び配当金	8,845
助成金収入	2,974
その他	1,978
営業外収益合計	13,798
営業外費用	
支払利息	3,870
固定資産除却損	3,517
その他	18
営業外費用合計	7,406
経常利益	210,094
税引前四半期純利益	210,094
法人税等	67,374
四半期純利益	142,719

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。